# 地域経済活性化



## 参加無料

会場観覧 先着 150 名様 [事前申込制] ライブ配信 先着 500 名様 [事前申込制]

会場

※新型コロナウイルス感染症の影響により中止または無観客 (ライブ配信のみ)での開催となる場合がございます。

#### テーマ

### 世界にはばたく中小企業

日本政策金融公庫は、中小企業・小規模事業者および農林漁業者の皆さまの活力発揮に向けて、民間金融機関や関係機関と連携した成長戦略分野等への支援や、地域活性化支援に積極的に取り組んでいます。

本シンポジウムでは、「世界にはばたく中小企業」をテーマに、 地域の金融機関、支援団体、企業・団体様にご登壇いただき、支援 メニューのご紹介、現状の取組み、課題、今後の可能性など、 皆さまとともに情報交換を実施します。



当日は全国の方にも 視聴いただけるよう ライブ配信を 行います

日時

## 令和4年10月31日旬

13:30~16:30 予定 (開場 13:00)

**日経ホール** (千代田区大手町1-3-7) 日経ビル 3階

#### プログラム

※プログラム内容は変更になる場合がございます

※登壇者の肩書等は9月1日現在のものです

13:30 開 会 主催者挨拶 13:35 第1部 基調講演

海外ビジネス投資支援の取組み

大矢 俊雄氏 (内閣官房海外ビジネス投資支援室 室長)

14:05 第2部 パネルディスカッション

世界にはばたく中小企業

[パネリスト] 佐々木 伸彦氏 (日本貿易振興機構 理事長) 豊永 厚志氏 (中小企業基盤整備機構 理事長) 藤原 一朗氏 (名古屋銀行 取締役頭取)

田中 一穂 (日本政策金融公庫 総裁)

[コーディネーター] 榎戸 教子氏 (経済キャスター)

15:25 休 憩

15:40 第3部 事例紹介

[パネリスト] 高橋 佑典氏 (株式会社高橋楠代表取締役)

内藤 祥平氏 (株式会社日本農業 代表取締役) 齋藤 俊彦氏 (大和電器株式会社 代表取締役)

[コーディネーター] 榎戸 教子氏 (経済キャスター)

16:25 閉 会 閉会挨拶



大矢 俊雄氏



佐々木 伸彦氏



豊永 厚志氏



藤原 一朗氏



田中一穂



榎戸 教子氏

主催:日本政策金融公庫、日本経済新聞社



## 地域経済活性化シンポジウム in 果 示



#### 応募方法

#### シンポジウムへの参加・ライブ配信視聴をご希望の方は、下記よりお申し込みください。

折り返し参加証メールまたはライブ配信視聴のご案内を送付いたします。 会場へお越しの場合 は参加証をプリントアウトして当日会場受付までお持ちいただくか、スマートフォン・携帯電話 等にてご提示ください。

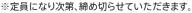
#### 応募受付ホームページ

https://www.kouko-jimukyoku.jp/tokyo/

地域経済活性化シンポジウム 東京 検索



- 当日の模様を記録した アーカイブ動画を後日、 公式ホームページにて 公開します。 どうぞご視聴ください。



- ※お申し込みは会場参加・ライブ配信のどちらかに限ります。
- ※応募者の個人情報は、本シンポジウムの運営および日本公庫が催すセミナーなどの ご案内のみに利用させていただきます。

#### お問い合わせ先

地域経済活性化シンポジウム運営事務局

メール: kouko@unei-jimukyoku.jp

TEL: 03-5472-1147 (受付時間 10:00~17:00 土日祝日を除く)

#### 会場案内

#### 日経ホール

日経ビル 3階

住所: 〒100-8066 東京都千代田区大手町1丁目3-7

#### アクセス

- ●地下鉄「大手町駅」下車C2b出口から直結
- ●無料巡回バス「丸の内シャトル」日経ビル下車



#### 【新型コロナウイルス感染症対策について】

■ 新型コロナウイルス感染症等の影響により中止または無観客(ライブ配信のみ)での開催となる場合がございます。ライブ 配信のみとなった場合は来場予定者にもライブ配信のご案内をさせていただきます。
■発熱や風邪の症状がある方は、 参加をお控えください。■マスクを着用の上お越しください。■ 会場の受付において非接触型体温計にて体温を測定 します。37.5℃以上の場合は入場をお断りさせていただく場合がございます。

【ご参加される皆さまへのお願い】●プログラム、時間が変更になる場合があります。●会場内および配信映像の録音・撮影(写真、ビデオ)はご遠慮ください。(報道関係者を除く) ●シンポジウムの 模様は、全内容を報道機関に公開いたします。参加者の写真・映像がニュースや番組、紙面などを通じて報道されることがあります。また、主催者による広報でも使用いたします。